

2019 年 8 月 8 日

○ 8月定例所長会見における発電所長挨拶内容

- 所長の設楽でございます。
- 福島第一原子力発電所の事故により、今もなお、大変多くの皆さまに、ご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、あらためまして心よりお詫び申し上げます。当社は7月31日に福島第二原子力発電所全号機の廃止を正式に決定いたしました。今後は、具体的な廃炉の手続きをしっかりと進めてまいります。
- 本日、私からは3点お話しをさせていただきます。
- まずはじめに、本年6月18日に発生しました山形県沖を震源とした地震における通報誤記に関する原因と対策についてです。
地震の発生した18日夜、新潟県や柏崎市、刈羽村をはじめとした関係箇所に対し、誤った情報にて通報連絡をしてしまいました。自治体および地域の皆さまに、大変なご心配とご迷惑をおかけしたことを、改めてお詫び申し上げます。
本件について、今月1日、原因の究明と改善策をとりまとめた報告書を、柏崎市長および柏崎市議会議長に提出いたしました。
誤認しやすい通報連絡用紙の書式変更はもちろんのこと、輻輳する状況下で適切に対応できるよう当番体制を強化し、当番者の力量向上に向け継続的な訓練を実施していることをご報告いたしました。
さらには、当番者のみならず、発電所の所員一人ひとりが、地域・社会の皆さまの目線・感覚を知り、自分の仕事の重要性をしっかりと認識することが必要と考え、立地地域への全戸訪問には全所員が参

加することといたしました。

また、地域の皆さまに安全・安心をご提供するために欠かせない日常業務における品質向上対策も改善策に盛り込んでおります。

これらの改善策について、私がしっかりとリーダーシップを取り、継続的に取り組んでまいります。

- 次に、先ほども改善策の中で申し上げた柏崎市、刈羽村における当社社員による全戸訪問についてです。

今年も、今年 28 日から、当発電所の所員をはじめ、本社や新潟本部などの当社社員が、柏崎市、刈羽村の約 41,000 軒を訪問させていただき、原子力発電や当社についてのご意見を直接お伺いする活動の実施を考えています。

実施にあたっては、事前にニュースアトムの配布等で、お伺いする期間とエリアを地域の皆さまにお知らせした上で訪問いたします。

このような訪問活動は、福島第一原子力発電所の事故以降では 5 回目となりますが、今回は発電所全所員が参加する計画としています。

一人でも多くの皆さまからご意見をお聞かせいただき、今後の発電所の運営に活かしてまいりたいと考えています。

- 3つ目は、地域で開催されるイベントにおける当社活動のご紹介です。

今年 15 日、「刈羽村ふるさとまつり」と「出雲崎町船まつり」が開催されます。それぞれ、バーチャル・リアリティの映像を用いて、当発電所の安全対策をご説明するブースを出展いたします。

さらに、刈羽村ふるさとまつりでは、発電所構内へのバスによる見学会を 4 回実施します。

このような地域で開催されるイベントにご来場された皆さまに、当発電所の取り組みをわかりやすくご説明し、ご理解いただきたい

と考えております。

○ 本日、私からは以上です。

以 上